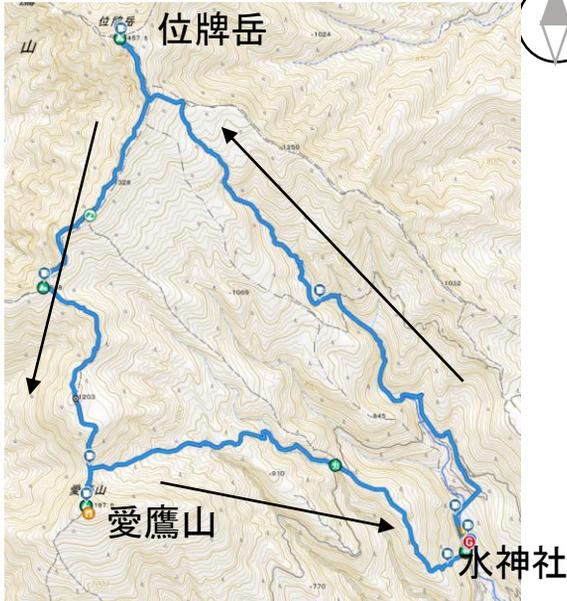


4 月度 例会 個人 山行報告書		報告者	田中	参加 メンバー	CL 間嶋 鈴木(よ)、鈴木(み) 加藤、館谷、田中
		報告日	24/5/9		
山域	愛鷹山塊	山行日	24/4/13		
山名	位牌岳・愛鷹山				
山行目的	富士山を眺める・撮る		コースタイム(天候:天気図記号)		

配布先
集会:12
山行:1 リーダー
原紙:集 会担当者

ルート図(地図を見て正確に)



25万分の1地図

天候:☀
4:30 北工場P
8:30 水神社
12:10 位牌岳
14:00 愛鷹山
16:00 水神社

〈山行報告〉

時間通りに刈谷に集合し、途中浜名湖SAで加藤さんを、三島駅で間嶋さんをピックアップして登山口に到着した。水神社の湧き水を飲んで登山を開始した。林道を歩いた後、沢沿いを伝って位牌岳を目指した。道中、ミツマタのスポットが多々あり、まだ満開ではなかったものの綺麗で癒された。水神社から位牌岳山頂まで富士山を完全に隠すルートであったため、山頂で富士山を望んだときはみな声をあげてしまうほどテンションが上がった。山頂では写真を撮ったり、楽器を弾いたり、館谷さん持参のホンジュラス産コーヒーを飲んで過ごした。フィルターを忘れ、加藤茜さん持参の医療用ガーゼを代用した。なお、ティッシュ案も一瞬出た。山頂でゆっくりした後、次の目的地の愛鷹山に向けて出発した。

位牌岳から愛鷹山までの稜線歩きが特に良かった。木々の間から見える山々、時折吹く涼しい風、春の陽気な天気も相まってとても気持ちいい。ただ、道が滑りやすかったり、木の枝が顔に刺さりそうになるので、景色に気を囚わ過ぎないように歩く必要があった。アップダウンのあまりない道を歩くと、下山する道と愛鷹山へ向かう道との分岐に差し掛かる。ここが最後の登りなので、頑張るって歩く。愛鷹山の山頂は位牌岳と比べると富士山は遠く感じるが、富士山を遮る木々が無いためポイントが高い。山頂を満喫したらあとは下山。途中でかなりザレている道があり、滑らないよう注意深く進んだ。ゴール直前で急勾配の坂を下り、水神社に無事到着した。下山後も湧き水を飲んで締めた。気持ちのいい山行でした(田中)

確認

(リーダー)



作成
(報告者)



〈リーダー所見〉

道中トラブル無く、また、メンバーの会話が弾む良い山行だった。今回、東京と愛知の間を取って静岡の山を選定したものの、静岡のなかでも東寄りであり、メンバーには愛知から遠出をさせてしまった。鈴木(よ)さん3時起きからの運転ありがとうございました。登山後、二百名山は愛鷹山ではなく、愛鷹山“域”の越前岳であることを知った。やってしまいました。皆さん今度リベンジしましょう(間嶋)

